

第20回 症例検討会

case37

2022年 9月 12日

「漢方クリニックからの紹介 40代不妊の症例」

40代 女性

主訴：不妊

医師の診断名：不妊症

既往症：アトピー性皮膚炎

医療機関：ARTクリニック、漢方クリニック、鍼灸院

薬：クロベタゾールプロピオン酸エステル軟膏(アレルギー)、ジフルコルトロン吉草酸エステル軟膏(アレルギー)、プレドニゾロン吉草酸エステル酢酸エステル軟膏(アレルギー)

アスピリン(市販薬、月経痛頓服)

サプリ類：不明

生活歴：アルコール付き合い程度、喫煙なし

出産歴：なし

アレルギー：ハウスダスト、ダニ、猫(ネコ飼っている)

重要事項

- 不妊症は、12カ月以上に亘って定期的な避妊法を行わずに性交しても妊娠に至らないと定義される男性または女性の生殖器系の疾患です。[1]
- 世界中で何百万人も生殖可能な年齢の人々が不妊症であり、家族や地域社会に影響を及ぼしています。推定によれば、世界で4800万組のカップルとも、1億8600万人が不妊症になっています。[2,3,4]
- 男性の生殖器系では、不妊症は精液の排出の問題[1]、精子の量の不足や減少、精子の形(形態)や動き(運動性)の異常などが最も一般的な原因となっています。
- 女性の生殖器系では、特に卵巣、子宮、卵管、内分泌系のさまざまな異常が不妊症の原因となることがあります。
- 不妊症は原発性のこともあれば、続発性のこともあります。原発性不妊症とは、1回も妊娠したことがない場合であり、二次性不妊症とは、過去に少なくとも1回の妊娠があった場合です。
- 不妊治療には、不妊症の予防、診断、治療が含まれます。平等で公平な不妊治療はほとんどの国々、特に低・中所得国において課題となっています。不妊治療は、国民全体を対象とした保健医療制度で優先されることはほとんどありません。

[1] World Health Organization (WHO). International Classification of Diseases, 11th Revision (ICD-11) Geneva: WHO 2018.

[2] Mascarenhas MN, Flaxman SR, Boerma T, et al. National, regional, and global trends in infertility prevalence since 1990: a systematic analysis of 277 health surveys. PLoS Med 2012;9(12):e1001356. doi: 10.1371/journal.pmed.1001356 [published Online First: 2012/12/29]

[3] Boivin J, Bunting L, Collins JA, et al. International estimates of infertility prevalence and treatment-seeking: potential need and demand for infertility medical care. Human reproduction (Oxford, England) 2007;22(6):1506-12. doi: 10.1093/humrep/dem046 [published Online First: 2007/03/23]

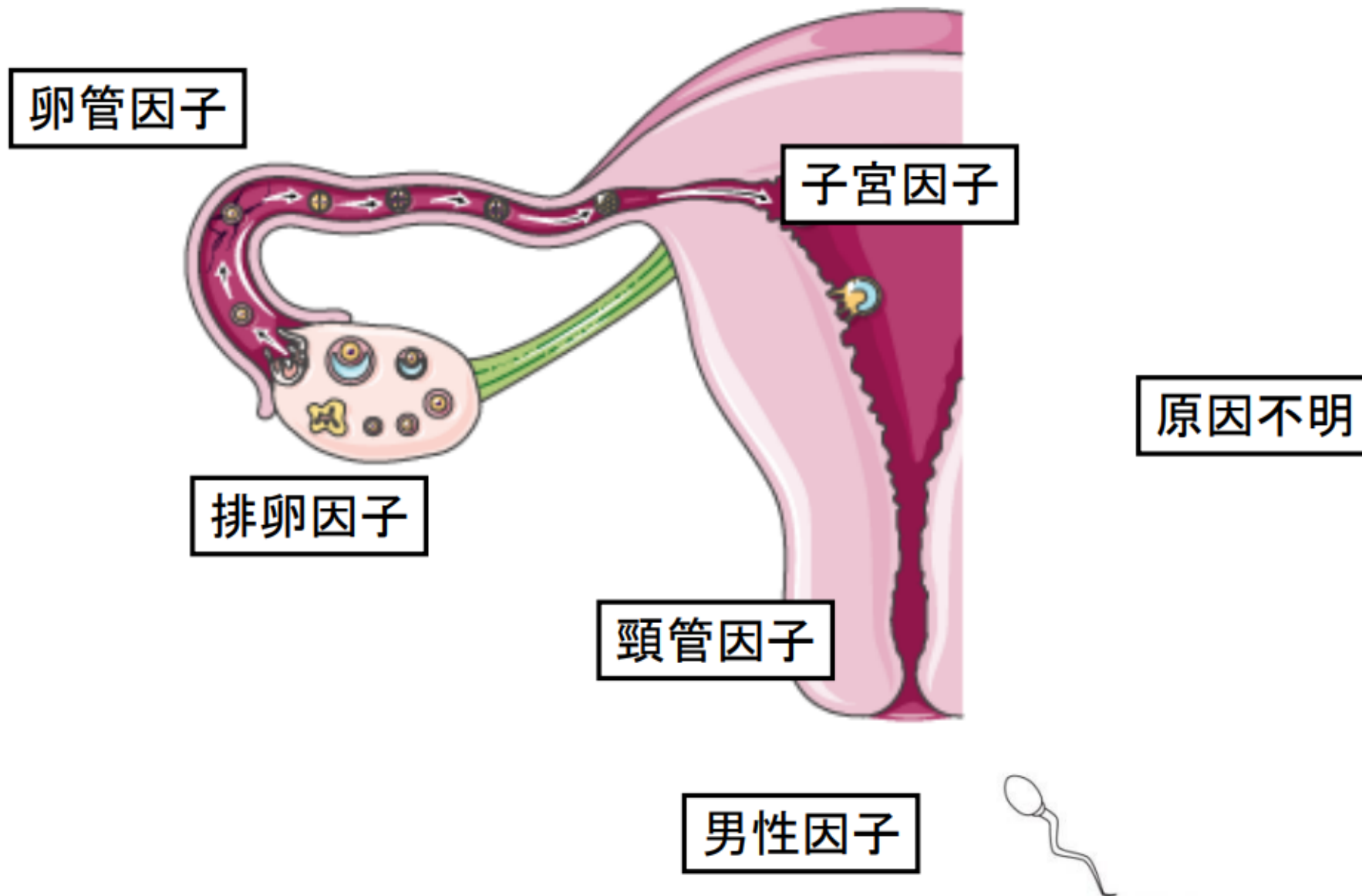
[4] Rutstein SO, Shah IH. Infecundity infertility and childlessness in developing countries. Geneva: World Health Organization 2004.

頻度

- 生殖年齢にあり通常の性生活を行う夫婦のうち、不妊症となる可能性は約10%
- 妊娠を希望した時点で女性が35歳以上である場合、不妊症となる可能性は約30%、女性が40歳以上である場合、不妊症となる可能性は70%

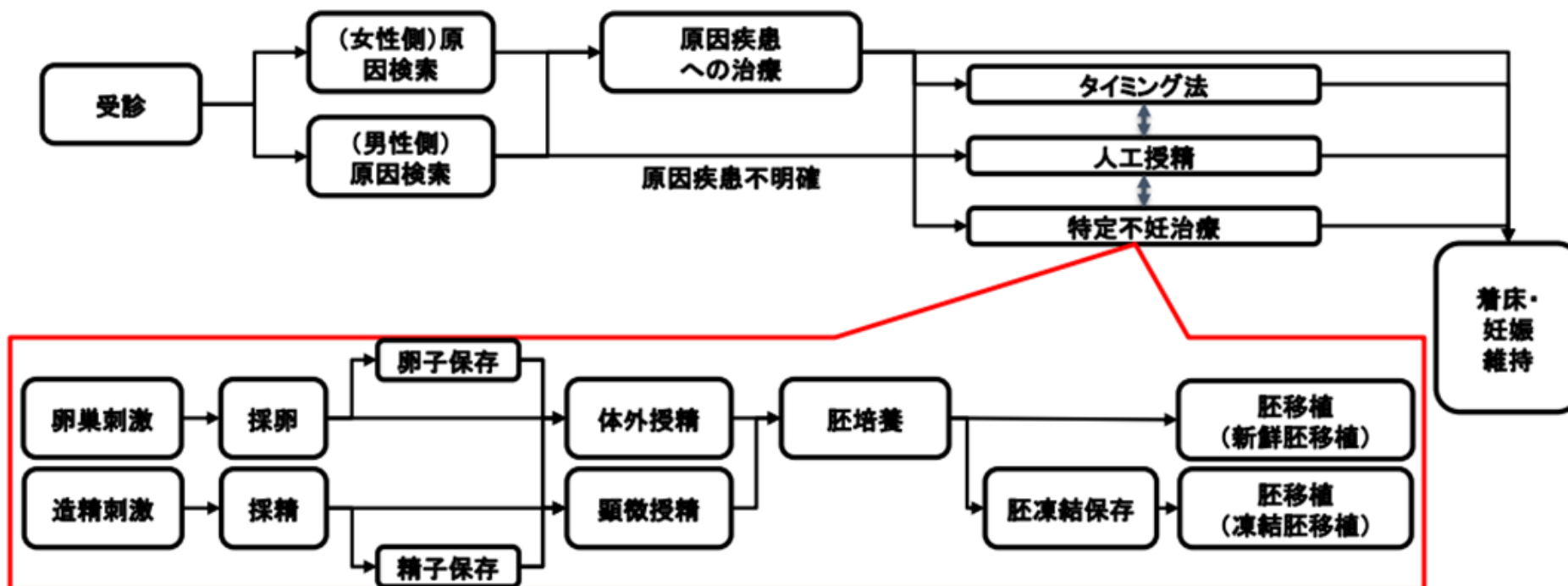
出典：厚生労働省 生殖医療ガイドラインの考え方
東京大学大学院医学系研究科産婦人科学 大須賀穰

不妊症の原因5つ+1とは？



不妊治療における標準的な診療の流れ

【診療の流れ(イメージ)】



ART (Assisted Reproductive Technology) 生殖補助医療技術

IVF (In vitro fertilization) 体外受精

ICSI(IntraCytoplasmic Sperm Injection) 顕微授精法

IMSI(Intracytoplasmic Morphologically Selected Sperm Injection)

ET (Embryo Transfer) 胚移植

FET(Frozen Embryo Transfer) 凍結胚移植

生殖補助医療 (ART、体外受精／顕微授精・胚移植)

不妊治療のなかで最も妊娠率・生産率の高い治療

2018年

ARTによる出生数 約 5万7千人

＝ 16人に1人 がART児

総出生数 91万8千人

体外受精 (IVF)

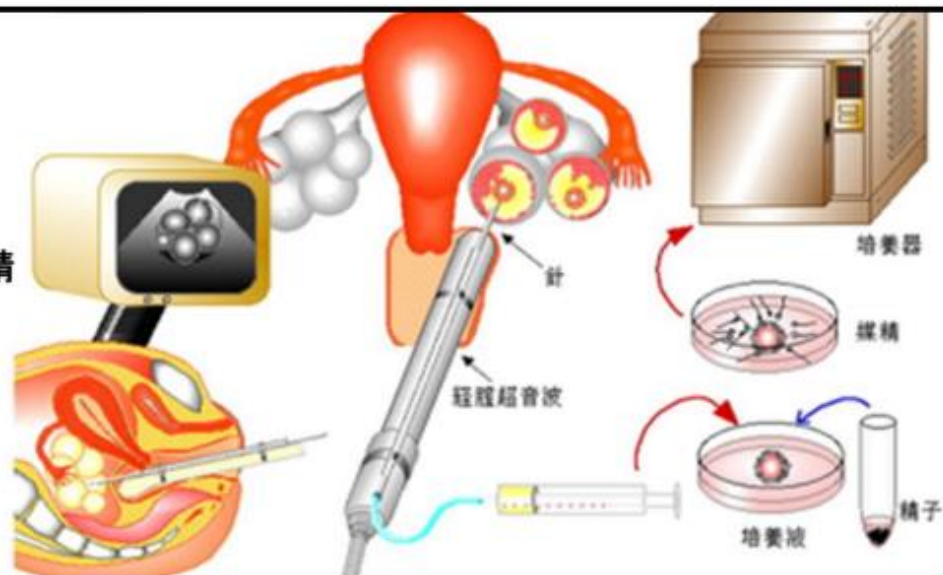
経膈超音波下で卵子を採取



体外培養液中で卵子と精子を受精

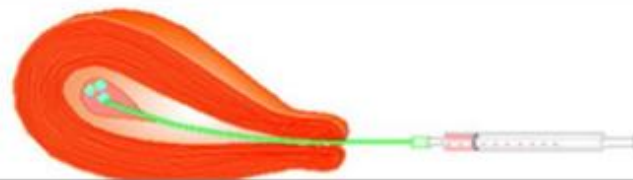


成長した受精卵
そのまま移植へ (新鮮胚移植)
または
凍結保存へ

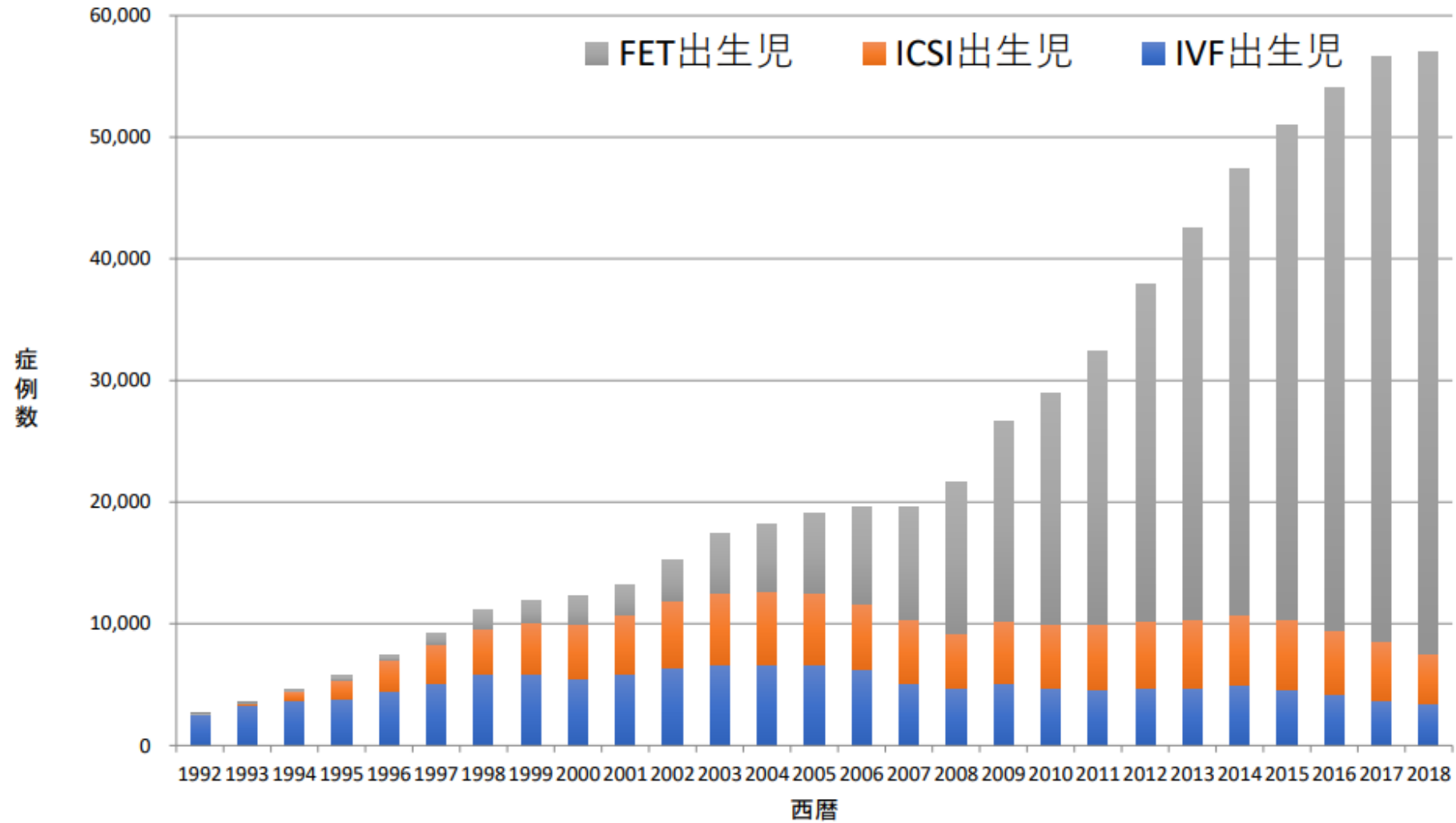


胚移植 (ET)

新鮮胚移植 または 凍結融解胚移植



ART 年別 出生児数



現病歴：

不妊治療でARTクリニックに通院中。

胚盤胞まで育った凍結胚が2つとの事。

胚を3回戻しているが着床しないため漢方クリニックを受診。

漢方クリニックの先生から「鍼灸との併用が良い」と説明を受け鍼灸院を受鍼。

X年8月に来院。

月経周期は26～30日。高温期が短い傾向。

客觀的情報

X年8月時点

身長：158cm 体重：48kg

BMI：19.2kg/m²

体温：36.8°(月經周期17日目)

東洋医学的情報

不孕

証：腎陰虚(肾虚阴阳气血失调)

寒熱：下腹・手足の冷え

汗：不妊治療を始めてから頸の後ろにかきやすくなった

食事：特に気を使っていない 二便：問題なし

睡眠：6～7 h

月経：毎回痛みを伴う(26～30 d)、高温期が短い

痛みに応じて市販の解熱鎮痛薬を2回程度服用する

脈診：やや沈、遅、やや濇

腹診：小腹不仁

治療

取穴：腹部へ塩灸 手足要穴と背部兪穴に置鍼と点灸

自宅での施灸(足三里、三陰交、腎兪、次髎 1回/day)

刺鍼法：補・浅刺

得気：無

深さ：2～4_ミ

通電：有 高周波治療器

頻度：1/m(胚を戻すタイミングで回数を増やす)

経過

- X年8月 初鍼。漢方クリニックからの紹介。
住まいが遠方のため、漢方クリニック来院時に
鍼灸院に来ていただく事を提案。月に一度の施術。
- X年10月 4鍼目。胚盤胞まで育った胚を2個凍結している。
(ARTクリニック)状況をみながら12月に戻す予定。
- X年12月 6鍼目。胚を戻したとのこと。
- X年12月 7鍼目。陽性反応があったとのこと。
その後、胎盤形成に伴う出血を経験しながらも
翌年に出産の報告を受ける。

考察

現代医療と伝統医療(漢方と鍼灸)の組み合わせ.

IVFの43歳以上の成功率は14%であることを踏まえると
今症例は結果がスムーズに出た印象である.

特に漢方と鍼灸を受けてから初めてのIVFで結果が出たことは
先述の成功率が低い事を加味すると、何らかの良い影響を与えた
可能性を考える.

インフォームドコンセントが重要である.

結果が出にくいので、一般的な経過や鍼灸でできる部分を
事前に説明する事が重要である.

不妊カウンセラーという資格があり
専門性を高めている鍼灸院もある.

文献

論文

不妊クリニックにおける鍼灸治療導入の実態に関するアンケート調査
池田朋子1) 田口玲奈2) 北小路博司3)

1)神戸東洋医療学院 2)明治国際医療大学 3)宝塚医療大学

https://www.jstage.jst.go.jp/article/jjsam/70/3/70_230/pdf/-char/ja

ガイドライン

生殖医療ガイドラインの考え方

東京大学大学院医学系研究科産婦人科学 大須賀穰

<https://www.mhlw.go.jp/content/12404000/000855572.pdf>